

ソシエテ・ジェネラル、さらなる ESG およびデジタル戦略推進のため 経営体制を強化

プレスリリース

パリ、2021年12月10日

ソシエテ・ジェネラルは、**2021年12月9日**に開催した取締役会（議長:ロレンツォ・ビーニ・スマギ）において、フレデリック・ウデア最高経営責任者（CEO）が提案した当グループの新たな経営体制を承認しました。

新体制の下、ESG（環境・社会・企業統治）とデジタル技術の高まる重要性に対応すべく、部門を超えた変革を促すこの2つの大きな要素を当グループの戦略的ロードマップに組み込み、経営陣が直接指揮を執ります。

ディオニー・ルボ（**Diony Lebot**）副最高経営責任者（副CEO）はESG政策全般を担当し、当グループの全事業部門でのESG政策を戦略的に導入するための業務を指揮します。ルボは引き続き専門的金融サービスと保険事業、そして特に自身が取締役会の議長を務めるALDオートモーティブの戦略的事業開発の責任者として継続します。

ガエル・オリヴィエ（**Gaëlle Olivier**）は当グループの副ジェネラルマネージャー兼最高執行責任者（COO）に任命されました。今後は、当グループのIT、デジタル変革、イノベーション業務等の経営リソースを統括します。オリヴィエの後任としてアジア太平洋地域の最高経営責任者（CEO）には、現地の規制にしたがい、現グローバルバンキング&インベスターソリューションズ部門COOで経営委員会の役員であるセシル・バーテニエフ（**Cécile Bartenieff**）が就任する予定です。

米国の法的措置に関する改善計画の完了を受け、同計画を最後まで統括してきたルボ副CEOに代わって、フレデリック・ウデアCEOがリスク&コンプライアンス管理、ならびに全般的検査・監査、財務、コーポレート・セクレタリー、人事、広報を直接統括します。

フィリップ・エイメリック（**Philippe Aymerich**）は引き続き副最高経営責任者（副CEO）を務め、リテールバンキング業務全体を統括します。セバスチャン・プロト（**Sébastien Proto**）も引き続き当グループの副ジェネラルマネージャーを務め、フランス国内のリテールバンキング・ネットワークおよびプライベートバンキング、およびソシエテ・ジェネラルとクレディデュノール統合による新リテール銀行の創設を担当します。

スラヴォミール・クルパ（**Slawomir Krupa**）もこれまでどおり当グループの副ジェネラルマネージャーおよびグローバルバンキング&インベスターソリューションズ部門の責任者を務めます。

この新体制は2022年1月17日に発足する予定です。

当グループの最高経営責任者であるフレデリック・ウデアは次のようにコメントしています。「ESGとデジタル技術による部門を超えたトランスフォーメーション（変革）は、当グループの事業活動や業務に有益な影響を与えることから、そうした取り組みを経営レベルで具現化するとともに、当グループの戦略的取り組みを経営陣が引き続き確実に指揮できるよう、それに適した経営体制を強化しました。当グループは金融機関として将来の様々な課題に十分に対応できる体制を構築すべく、様々なプロジェクトを完璧に執行することを今後数四半期にわたり優先していく所存です。」

略歴

ガエル・オリヴィエ (**Gaëlle Olivier**) は 2020 年 1 月にソシエテ・ジェネラルのアジア太平洋地域の最高経営責任者 (CEO) に就任。金融サービス分野で 30 年にわたり経験を積む。クレディ・リヨネの株式派生商品の金融エンジニアとしてキャリアをスタート。1998 年にアクサに転職し、その後 20 年間、同社の上級役職を歴任。そのうち 10 年はアジア太平洋地域 (日本、中国、香港、東南アジア、インド) で勤務。2016 年 7 月に、アクサグループの損害保険事業担当のマネージングディレクターならびにアクサグループ経営委員会のメンバーとなる。2017 年末にアクサグループを退職し、データとイノベーションに特化したスタートアップ企業のサポート活動に従事。エコール・ポリテクニクおよび ENSAE (国立統計経済行政学院) 卒業。フランスのアクチュアリー会 (Institut des Actuaires) の公認アクチュアリー有資格者。

セシル・バーテニエフ (**Cécile Bartenieff**) は 2017 年 6 月にグローバルバンキング&インベスターソリューションズ部門の最高執行責任者 (COO) に就任。1990 年にアクセンチュアのコンサルティング部門でキャリアをスタート。1995 年に BRED バンク・ポピュレールに転職し、アービトラージ・トレーダー、次いで大手企業担当セールスとなる。2000 年、ソシエテ・ジェネラルに入社し、コーポレート&インベストメントバンキングに所属。財務・業務部門で上級役職を歴任した後、グローバルマーケティング部門の COO オフィスに異動。2014 年にグローバルバンキング&インベスターソリューションズ部門の業務の責任者に就任。エセック (ESSEC) ビジネス・スクールで経営学修士 (MBA) を取得。

ソシエテ・ジェネラル

ソシエテ・ジェネラルは欧州最大級の金融サービスグループです。多角的かつ総合的なバンキングモデルを採用しています。強固な財務基盤を維持し、イノベーションにおける専門性で高い実績を有しています。持続可能な成長を目標とする経営戦略を実行しており、世界各国における地域社会と経済に有益な変化をもたらすことに注力しています。当グループは、責任ある革新的な金融ソリューションを通じて、日々、お客様とともに、より良い、持続可能な未来を築くことを目指しています。

ソシエテ・ジェネラルは、確固たる地位を築いている欧州を拠点に世界に広がるネットワークを通じて 150 年以上にわたり世界経済において重要な役割を果たしています。世界 61 カ国の拠点に 13 万 3,000 人を超える従業員を擁し、3,000 万の個人、法人、機関投資家のお客様に様々なアドバイザー・サービスと顧客ニーズに合わせた金融ソリューションを提供しています。当グループは、以下 3 つの主力業務部門から構成されています。

- ・ フランス国内リテールバンキング部門：ソシエテ・ジェネラルの支店網とクレディデュノール、ブルソラマのブランド名で、最先端のデジタル技術を駆使した総合的な金融サービスを多様な販売チャネルを通じて提供しています。
- ・ 国際リテールバンキング&金融サービス部門：新興国および専門性の高い主要金融ビジネスにおいて主導的地位を築いています。
- ・ グローバルバンキング&インベスターソリューションズ部門：定評ある高い専門性、統合型ソリューションを主要な市場で提供しています。

ソシエテ・ジェネラルは、社会的責任投資指数の代表格であるダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス (世界および欧州)、FTSE4Good (世界および欧州)、ブルームバーグ男女平等指数、リフィニティブ・ダイバーシティ&インクルージョン・インデックス、Euronext Vigeo (欧州およびユーロ圏)、ストックス・グローバル・ESG・リーダーズ・インデックス、MSCI 低炭素リーダーズ指数 (世界および欧州) の構成銘柄です。

本プレスリリースの信頼性に疑義がある場合には、societegenerale.com のニュースルームの最下部をご覧ください。ソシエテ・ジェネラルからのプレスリリースは、ブロックチェーン技術により認証されています。リンクにより本情報の整合性を確認することができます。

詳しくは当グループのウェブサイト www.societegenerale.com またはツイッター [@societegenerale](https://twitter.com/societegenerale) をご覧ください。
